

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18 36 48	声かけにより家事にも何とか参加されているが積極的、意欲的な方が少なく、お願いすると不満を表されることも多い。	スタッフも「ともに暮らしている」という意識を更に深め、出来るだけ、個々の入居者が出来る事を協力しあい、協同生活における自分の役割を持つことで気持ちの安定と残存機能の維持に努めたい。	・自尊心を傷つけない様、声かけを工夫し、其々に出来る事を役割として継続できるよう支援する。 ・スタッフと入居者だけの関係にならないよう、「ともに暮らしている」仲間作りを意識し、散歩や行事前に他の方を入居者と一緒に誘うなどのケアを勧める。	3ヶ月
2	38 48 53	スタッフ全員がレクリエーション等も含めアクティビティに対する理解がまだ少し不足しており、チームケアとして毎日実施継続できていない。	グループホームとして出来る事のアクティビティの基本的な考え方、実践スキルを身につけ、更に出来るだけ個々の入居者の生活歴などを参考にし、希望に沿えるよう工夫したい。	・その日に実施できたアクティビティの振り返りを毎日行い、問題点などを申し送りやカンファレンスに取り入れ、その日のスタッフ間も協力して毎日、実践していく。 ・担当者がその入居者の希望を聞きだし、スタッフ間で共有、話し合って実践に繋げる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。